

交通環境対策特別委員会



茨城県
つくば市
土浦市

◎竹嶋 久雄
小山 時夫
尾作 武夫
原 成兆
(◎委員長)

○近藤 浩
島 英之
高橋 征夫
(○副委員長)

木原 武雄
青山 晋
小川 龍美

10月10日～11日

視察報告

茨城県 土浦市、つくば市



土浦市のまちづくり活性化バス「キラちゃん」

土浦市は、中心市街地の活性化、バス利用不便地域の緩和等を目的として、コミュニティバスの運行事業を実施していた。特徴は、実行委員会を中心にNPO法人を設立し、利用者、商業者等幅広い参画者を得て、市民協働で進められた。この結果として、乗車数が大幅に伸びたとのことであった。

なお、エクスプレス沿線の鉄道整備と一体的に進められている「つくばエクスプレス沿線のまちづくり事業」も視察した。

基地対策特別委員会



鳥取県
境港市

◎森 亘
小池 信一郎
(◎委員長)

○福島 千恵子
小野 芳久
(○副委員長)

谷 四男美
大坪 国広

上野 勝
原 成兆

吉岡 忠

10月17日～18日

鳥取県 境港市

航空自衛隊美保基地を抱える境港市とわが町との間で、騒音対策や補助事業等で共有する問題を抱えているならば、共同歩調で国に要請したいと考えていたが、基地問題に対する方向性が異なっており、残念ながら困難であった。市の特筆すべきは住民と基地との関係が極めて良好なことである。特に、市民からの苦情には、必要によって担当する市職員と基地広報官が自宅まで説明に赴くなども行われており、住民への配慮には参考になるものがあった。



境港市役所内での研修

格差の拡大とその対策について

質問者 近藤 浩 議員 (改)

町長 不安定な収入が格差意識の要因



庁舎に併設されているハローワーク

質問 格差の拡大が社会問題になっているが以下の点などについて、町長・教育長の見解を伺う。

問① 格差社会をどの様に認識しているか。

町長 若年層の就職問題やパートの増加など、不安定な収入が格差を意識させている要因と考えている。

問② 住民生活にどの様にあらわれているか。

町長 町税に落ち込みが見られた時期があるが、これが不況の影響か所得格差によるものか不明である。

問③ 住民の暮らしをどの様に守っていくのか。

町長 町ではハローワーク、シルバープラザを設置し支援している。

問④ 小中学校における就学援助、要・準要保護の実態と対策は。

町長 小中学校で557名が援助費対象として認定され、学用品、給食費、修学旅行の支援を行っている。

こんな質問もありました
住民団体1%支援制度の導入を。
町長 制度化する時期にはない。

議会傍聴

にお越しください。

3月定例会(予定)

- 2月20日(火) 議会運営委員会
- 3月 1日(木) 本会議(一般質問)
- 2日(金) 本会議(一般質問・議案審議)
- 5日(月) 本会議(議案審議)
- 6日(火) 予算特別委員会
- 7日(水) 予算特別委員会
- 8日(木) 予算特別委員会
- 9日(金) 総務常任委員会
- 12日(月) 産業建設常任委員会
- 13日(火) 厚生文教常任委員会
- 14日(水) 議会運営委員会
- 16日(金) 本会議

3月定例会における請願、陳情の受付締め切り日は2月15日(木)になります。

お問い合わせ 議会事務局 TEL.557-7693 (直通)